

第8回 産研ざっくばらん トーク

主催：大阪大学産業科学研究協会（産研協会）
共催：大阪大学産業科学研究所（産研）

化学発光タンパク質が 切り拓く次世代技術

◆産研ざっくばらんトークへのお誘い

産研ざっくばらんトークは、産研の教員が研究内容を分かり易く紹介することを通じて、研究や技術についての理解を深めるとともに、懇親会を通じて交流を深めていただく勉強会です。ご興味をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

◆ざっくばらんトークの進め方

<第1部> 永井 健治 先生による話題提供

私たち人間を含めた生物の中では、日々さまざまな現象が起きています。それらの現象には、全く気がつかないごく当たり前の生命活動もあれば、がんなどに代表されるネガティブな細胞集団の発生もあります。そのような現象を、生物が生きたままの状態で見える「ライブイメージング技術」が近年、目覚ましい発展を遂げています。この技術は、蛍光タンパク質の発見からスタートをしました。

しかし、蛍光タンパク質はさまざまな問題点を抱えており、これらを解決する化学発光タンパク質による課題解決が求められています。特に、複雑な生物の中で起きる現象を可視化する目印となるためには、発光光度が高く、多彩な色の変異を有するという、極めて実現が困難な課題が求められます。永井先生は、このような世界的な先端課題の解決に挑戦し続けておられます。

2012年と2015年に超高輝度化学発光タンパク質「Nano-lantern(ナノ-ランタン)」を開発し、2016年にはその明るさを2倍から10倍向上させた5色の化学発光タンパク質の開発に成功しました。そして、このような化学発光タンパク質によるソリューションは、次世代イメージング技術だけでなく、様々な社会が抱える課題解決にも応用が可能だと考えられます。そのような応用を考えていくためには、社会の様々な方々を巻き込んだオープンイノベーションによる共創が不可欠です。今回は、世界最先端の次世代イメージング技術とそれを用いたソリューションということ幅広く参加者の皆様にご理解いただきたいと思います。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

<第2部> 交流会

質疑応答や意見交換を含めたざっくばらんな議論を行います。

<司会：加藤久明(大阪大学産業科学研究所特任助教)>

15:30-15:35 趣旨説明

15:35-16:45 第1部 話題提供：「化学発光タンパク質が切り拓く次世代技術」
話題提供者：永井 健治 先生(大阪大学産業科学研究所教授)

16:45-17:00 休憩 (& 交流会準備)

17:00-18:00 交流会：討論のまとめ各種質疑に対する応答

- ◆開催日時 : 2017年3月17日(金) 15時30分～18時00分
- ◆開催会場 : 大阪富国生命ビル テラプロジェクト まちラボ F区画
〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町2番4号 富国生命ビル4F
- ◆参加費 : (1) 産研協会会員(参加費無料+交流会費2,000円)
(2) 一般参加者 (参加費3,000円+交流会費2,000円)
(3) みどり《適塾》関係者(参加費無料+交流会費2,000円)
- ◆申し込み先 : 産研協会(一般財団法人大阪大学産業科学研究協会)
TEL&FAX: 06-6948-6902 E-mail: RAIS@sanken.osaka-u.ac.jp
- ◆問い合わせ先 : コーディネーター 加藤久明(大阪大学産業科学研究所 特任助教)
E-mail: hisaaki@sanken.osaka-u.ac.jp